

記入例

受付印

※ 処理 事項	審査	交付		証の番号
年 月 日 まで有効				

第十六号の十六様式

(第八条の二十八関係)

平成××年 ×月 ×日

滋賀県 ○○県税事務所長 様

免税軽油使用者証交付申請書

事務所又は事業所所在地 **滋賀県○○市××町10** 申請者住所

[電話] 077局 (123) - 4567

業 種 名 **農 業** 法人の場合
は代表者印

フリガナ **シガ タロウ**

氏名又は名称・印 (法人の場合の記入例)
○○株式会社
代表取締役 ×××× **滋賀 太郎** 滋賀

この申請に应答する係及び氏名並びに電話番号

[電話] 局 () -

申請についての連絡先が、申請者名と異なる場合は連絡先の氏名と連絡先を記入

機械・車輛又は設備の明細	所在地	所有者の住所もしくは「住所地に同じ」と記載			
	名 称	No.1 ○○トラクター	No.2 △△コンバイン	No.	No.
	所 有 者 の 氏 名 又 は 名 称	本人	本人		
	型 式	A-235	BC-1600		
	軸 馬 力	23.5	16		
	燃 焼 方 式	直接噴射式	直接噴射式		
	台 数	1 台	1 台	台	台
	用 途	耕うん・代かき あぜぬり 肥料散布	刈取・脱穀		
年 間 見 込 量	リットル 420	リットル 80	リットル	リットル	
年 間 見 込 量 合 計	500 リットル				

各機械の免税軽油使用見込量を記入

各機械の年間見込所要数量の合計を記入

誓 約 書

私（私共）は地方税法施行令第43条の15第15項第1号から第4号までのいずれにも該当しない者であることを誓約します。

地方税法施行令第43条の15第15項第1号
～4号の条文は次頁に記載されています。

平成××年 ×月 ×日

○○県税事務所長 様

氏名又は名称

滋賀 太郎

滋賀

※ 免税証交付状況等			
交付年月日	計算期間	交付数量	備考
・	・	から	
・	・	まで	
・	・	から	
・	・	まで	
・	・	から	
・	・	まで	
・	・	から	
・	・	まで	
・	・	から	
・	・	まで	
・	・	から	
・	・	まで	
・	・	から	
・	・	まで	

記 載 要 領

1. この申請書は、新たに免税軽油使用者証の交付を申請する場合において、交付を受けようとする県税事務所に一通提出すること。
2. 「※処理事項」及び「※免税証交付状況等」（裏面）欄は、申請者において記載することを要しないこと。
3. この申請に応答する係については、機械、車両又は設備について詳細に説明できる者を記載すること。
4. 機械、車両又は設備の明細については、詳細に記載すること。
5. 免税証の交付を申請する者が他の者の所有に係る機械、車両又は設備を使用している場合においては、これを証する書面を添付すること。
6. 「型式」欄には、製作所名及び機械、車両又は設備の通常称されている型の名称を記載すること。

(参考) 地方税法施行令第43条の15第15項

- 第1号 免税軽油使用者が地方税に関する法令の規定に違反したことにより地方税法第144条の21第4項の規定により免税軽油使用者証及び免税証の返納を命ぜられ、その日から起算して2年を経過しない者であるとき。
- 第2号 免税軽油使用者が国税又は地方税の滞納処分を受け、その滞納処分の日から起算して2年を経過しない者であるとき。
- 第3号 免税軽油使用者が国税もしくは地方税に関する法令の規定により罰金以上の刑に処せられ、又は国税犯則取締法（法において準用する場合を含む。）もしくは関税法（とん税法及び特別とん税法において準用する場合を含む。）の規定により通告処分（科料に相当する金額に係る通告処分を除く。）を受け、それぞれ、その刑の執行を終わり、若しくは執行を受けることがなくなった日またはその通告の旨を履行した日から起算して3年を経過しない者であるとき。
- 第4号 免税軽油使用者が法人であって、その役員のうち1から3までのいずれかに該当する者があるとき。